



沖縄地区税関 管内貿易概況（速報） 令和元年 6 月分

（増減・伸率は対前年同月比）

●今月のポイント

●輸出

・輸出総額は 28 億 19 百万円、対前年同月比 67.9%増(2 カ月ぶりの増加)

- ・主な増加品目は「再輸出品」(13.7 倍)、「電気機器」(2.7 倍)、「肉類及び同調製品」(2.9 倍)
(主な減少品目は「金属鉱及びびくず」(▲71.0%)、「精密機器類」(▲79.6%)、「魚介類及び同調製品」(▲45.2%))
- ・国別構成比は韓国(45.2%)、香港(15.9%)、台湾(8.1%)、中国(5.1%)、フィジー(4.1%)

●輸入

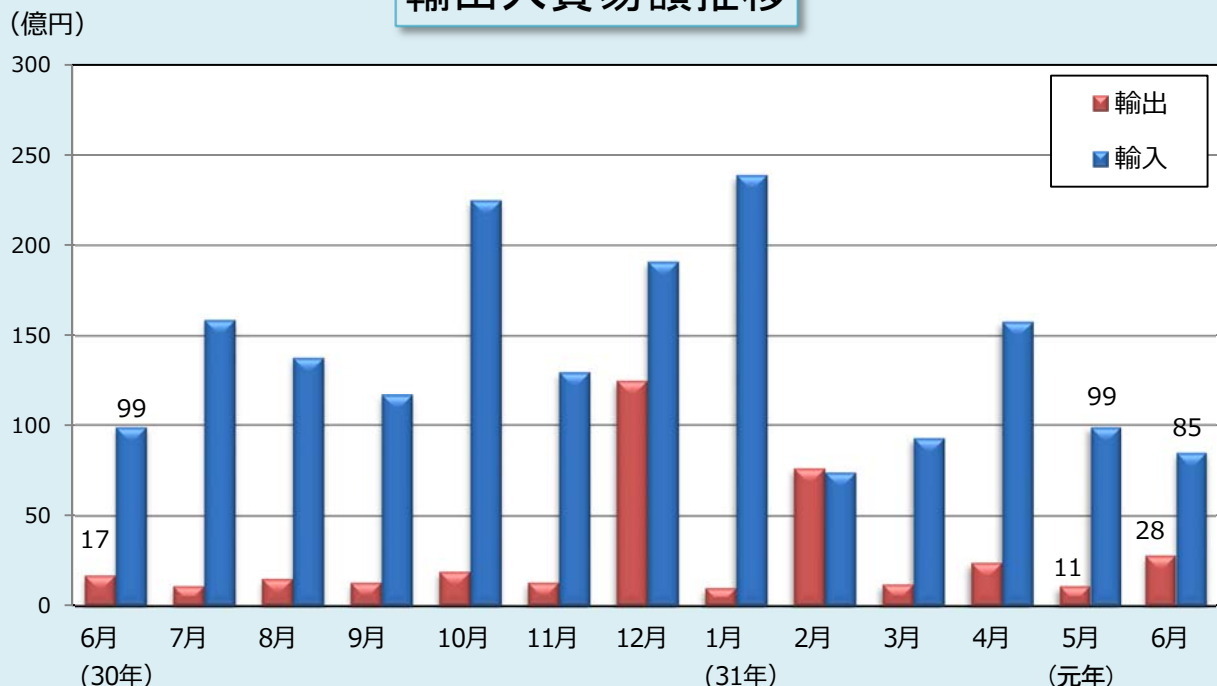
・輸入総額は 85 億 39 百万円、対前年同月比 13.5%減(2 カ月連続の減少)

- ・主な減少品目は「石炭」(▲60.4%)、「木製品及びコルク製品(除家具)」(▲55.3%)、「電気機器」(▲40.8%)
(主な増加品目は「一般機械」(98.4%)、「肉類及び同調製品」(16.7%)、「魚介類及び同調製品」(30.9%))
- ・国別構成比はアメリカ(21.2%)、中国(20.7%)、インドネシア(16.3%)、タイ(4.6%)、イタリア(4.0%)

●差引

・差引額は 57 億 20 百万円の入超(前年同月は 81 億 98 百万円の入超)

輸出入貿易額推移



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 再輸出品 (12億62百万円、13.7倍)	44.8%	韓国(11億71百万円、68.6倍) 香港(53百万円、2.4倍)
2 一般機械 (5億1百万円、5.5%)	17.8%	香港(3億1百万円、▲10.5%) 台湾(45百万円、45.7%)
3 輸送用機器 (2億2百万円、6.1%)	7.2%	フィジー(1億16百万円、全増) スリランカ(41百万円、全増)
4 パルプ及び古紙 (1億68百万円、▲11.2%)	5.9%	台湾(53百万円、74.5%) 中国(46百万円、▲58.0%)
5 飲料 (1億24百万円、42.9%)	4.4%	アメリカ(58百万円、4.7倍) 台湾(22百万円、▲43.6%)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 再輸出品(+11億70百万円、13.7倍) 韓国、香港</p> <hr/> <p>2 電気機器(+47百万円、2.7倍) 中国、ベトナム</p> <hr/> <p>3 肉類及び同調製品(+41百万円、2.9倍) 香港、タイ</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 金属鉱及びびくず(▲1億32百万円、▲71.0%) 台湾、韓国</p> <hr/> <p>2 精密機器類(▲50百万円、▲79.6%) 韓国、台湾</p> <hr/> <p>3 魚介類及び同調製品(▲44百万円、▲45.2%) グアム、香港</p> <hr/>		

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 韓国 (12億74百万円、7.1倍)	45.2%	再輸出品(11億71百万円、68.6倍) 金属鉱及びびくず(41百万円、▲44.4%)
2 香港 (4億48百万円、▲2.7%)	15.9%	一般機械(3億1百万円、▲10.5%) 再輸出品(53百万円、2.4倍)
3 台湾 (2億30百万円、▲21.4%)	8.1%	パルプ及び古紙(53百万円、74.5%) 精油・香料及び化粧品類(45百万円、63.6%)
4 中国 (1億44百万円、5.2%)	5.1%	電気機器(63百万円、4.9倍) パルプ及び古紙(46百万円、▲58.0%)
5 フィジー (1億16百万円、全増)	4.1%	輸送用機器(1億16百万円、全増)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 一般機械 (14億8百万円、98.4%)	16.5%	アメリカ(10億54百万円、23.6倍) 中国(2億20百万円、4.4%)
2 石炭 (11億62百万円、▲60.4%)	13.6%	インドネシア(10億66百万円、▲26.0%) ロシア(96百万円、21.2%)
3 肉類及び同調製品 (9億14百万円、16.7%)	10.7%	タイ(1億90百万円、4.0倍) スペイン(1億85百万円、33.3%)
4 その他の雑製品 (5億4百万円、▲4.4%)	5.9%	中国(2億1百万円、▲12.7%) フランス(97百万円、81.3%)
5 魚介類及び同調製品 (3億98百万円、30.9%)	4.7%	インドネシア(1億87百万円、48.3%) タイ(75百万円、41.6%)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 一般機械(+6億98百万円、98.4%) アメリカ、イタリア</p> <hr/> <p>2 肉類及び同調製品(+1億31百万円、16.7%) タイ、アイルランド</p> <hr/> <p>3 魚介類及び同調製品(+94百万円、30.9%) インドネシア、タイ</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 石炭(▲17億72百万円、▲60.4%) オーストラリア、インドネシア</p> <hr/> <p>2 木製品及びコルク製品(除家具)(▲2億53百万円、▲55.3%) インドネシア、マレーシア</p> <hr/> <p>3 電気機器(▲2億14百万円、▲40.8%) 中国、台湾</p> <hr/>		

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 アメリカ (18億13百万円、2.2倍)	21.2%	一般機械(10億54百万円、23.6倍) 電気機器(1億15百万円、39.8%)
2 中国 (17億71百万円、▲13.9%)	20.7%	一般機械(2億20百万円、4.4%) その他の雑製品(2億1百万円、▲12.7%)
3 インドネシア (13億88百万円、▲24.6%)	16.3%	石炭(10億66百万円、▲26.0%) 魚介類及び同調製品(1億87百万円、48.3%)
4 タイ (3億95百万円、63.8%)	4.6%	肉類及び同調製品(1億90百万円、4.0倍) 魚介類及び同調製品(75百万円、41.6%)
5 イタリア (3億44百万円、9.8%)	4.0%	バッグ類(1億72百万円、▲12.9%) 一般機械(69百万円、182.5倍)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

